

学習実践タイプ	教科型	クロス・カリキュラム型	総合的な学習型
単元タイトル	「先生」に挑戦！		
教科	総合的な学習	学習テーマ	古典・企画
学年	2 or 3年	総時間	22
単元概要			
<p>“古典の授業”を企画・立案・実施する。</p> <p>① 授業実践のための教材研究を行う。</p> <p>② 地域に告知するための「ポスター」を制作する。</p> <p>③ 調べたものを「マルチメディア」を活用して発表する。</p> <p>④ Webページ等を活用し、さらに広い世界へと発信する。</p>			
学習目標			
<p>○ 1年次に学習した内容について、自らの理解度を確認(認識)する。さらに、自らが作品を掘り下げ、考察することにより、古典への造詣を深める</p> <p>○ 日本固有の文化についての考察を深め、「昔」から「今」へと受け継がれている意義を考える。</p> <p>○ 自分たちもまた、伝統文化を次代へと引き継ぐ役割を担っている存在であることを理解する。</p> <p>○ 古典を楽しむ「感性・情緒」を育むとともに、他者を意識した「論理的思考」を身につける。</p>			
プロジェクト型学習の視点			
<p>○ 地域の人々(中学生や高齢者など)に向けた「公開講座」を念頭に、企画・実施する。</p> <p>○ 調べたことをまとめ、発表したり、発行物等を作成したりすることにより、他の人々と情報を共有する際の手段やその効果、留意点について学ぶ。</p> <p>○ 作品を掘り下げていく作業を通じ、知識を深め、また自ら学ぶ力を身につける。</p> <p>○ Webページ等を活用することで、さらに広い世界(全国・外国)へと発信することが出来る。</p>			
評価の観点			
<p><古典学習></p> <p>○ 古典の世界を味わい、楽しむことができたか。</p> <p>○ 作業を通して、作品についての理解度を深めることができたか。</p> <p><情報収集・まとめ></p> <p>○ 作業の目的を理解し、積極的に取り組むことができたか。また、班ごとに協力して作業を進めることができたか。</p> <p>○ 情報ツールなどを活用し、関連する情報を収集することができたか。</p> <p>○ 集めた情報の中から必要な情報を取捨選択し、まとめることができたか。</p> <p><発表・制作></p> <p>○ 「他者の存在」を意識したプレゼンテーションを企画・実施することができたか。(レイアウト、話し方など)</p> <p>○ 他の人の発表をしっかりと聞くことができたか。</p> <p>○ 情報を共有し、改善点などを話し合うことができたか。</p>			

導入		2 / 22 時間
児童・生徒の活動	教師の支援	ツールおよび教材
<p>・作業の流れの説明を聞き、その目的を理解する。</p> <p>・教師による「見本授業」を受け、作業の内容を把握する。</p>	<p>「1・2年生で学習した古典作品には、どんなものがあった？」</p> <p>「その中で、一番、印象に残っている作品は何か？」</p> <p>「どうして、その作品が面白かったのかな？」</p> <p>「その時に、“もっと知りたい”って思ったことって、あるかな？」</p> <p>「自分たちで授業をしたら、どんな作品を調べたい？」</p> <p>「どんなことを調べたい？／調べる必要があるかな？」</p> <p>・これからの作業について、順を追って理解できるよう、プロセスシートを使って説明を行う。</p> <p>「この流れで作業を進めるとしたら、どんなことに気をつけたらいいと思う？」</p> <p>・マルチメディアを活用した授業の展開例について、見本授業を行う。</p> <p>「普通の授業とどんな点が違った？」</p> <p>「マルチメディアを活用すると、どんなことができるかな？」</p> <p>「自分だったら、どんな授業にするかな？」</p>	<p>パワーポイント</p> <p>メモシート(ノート代わり)</p> <p>プロセスシート</p> <p>プレゼンテーションサンプル</p>

構想		2 / 22 時間
児童・生徒の活動	教師の支援	ツールおよび教材
<p>・3人1組の“グループ”を編成する。</p> <p>・各グループで話し合いを行う。</p> <p>1) 調べる作品を決定する。</p> <p>2) 役割分担を決める。</p>	<p>・事前に、それぞれの生徒の得意分野を把握しておき、可能であれば、グループ編成の参考とする。ただし、友人同士の方が作業がはかどることもあるので、無理強いせず、なるべく自分たちで班分けができるよう、適切なアドバイスを与える。</p> <p>「お互いのメモシートを見せ合ってみよう。」</p> <p>「どんな点が一致している？また、どんな点が違っているかな？」</p> <p>「3人が協力して、取り組んでいける題材はなんだろう？」</p>	<p>構想プランシート</p>

	<p>「どんな授業にしたいかな？」</p> <p>「どんな項目を調べる？」</p> <p>「そのためには、どんな物が必要？」</p> <p>「どんな構成にする？」</p> <p>「どういう分担にすればいいかな？」</p> <p>「誰が、どの部分を担当すればいいかな？」</p> <p>「どんなスケジュールで進めていく？」</p> <p>話し合いがスムーズに進み、ある程度の方 方向性が見えてきたグループについては、 “調べ”段階に入るよう指示する。</p>	
--	--	--

調べ		4 / 22 時間
児童・生徒の活動	教師の支援	ツールおよび教材
作品について、 ・班の中で、知識の刷り合わせを行う。 ・書籍やインターネットを活用し、内容・歴 史的背景・古典常識について調べる。		インターネット 参考リンクガイド マンガ・イラスト参考資料 あらすじシート 古典常識シート

企画制作		4 / 22 時間
児童・生徒の活動	教師の支援	ツールおよび教材
・プレゼンテーションの準備をする。 1) パワーポイントの企画・立案 ①レイアウトやシナリオなど、構成を考える。 ②パワーポイントの制作。 2) 告知用ポスター の制作 ①レイアウトやシナリオなど、構成を考える。 ②キャッチコピーを考える。 ③ポスターの制作。		ワード パワーポイント 評価シート4 プレゼンテーションサンプ ル ポスターサンプル 台本作りシート ポスターデザインシート

見直し		2 / 22 時間
児童・生徒の活動	教師の支援	ツールおよび教材
・他の生徒に向け、企画の説明をする。 ・説明会で得られたアドバイスをもとに修正・ 改良を行う。 ・地域にポスターを配布し、参加者を募る。 ・参加者リストを作成する。		パワーポイント 感想シート 見直しシート

発表		4/22 時間
児童・生徒の活動	教師の支援	ツールおよび教材
<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人々向け「公開講座」を実施する。 ・アンケートを配布・回収・集計する。 		パワーポイント デジタルカメラ デジタルビデオ

応用		2/22 時間
児童・生徒の活動	教師の支援	ツールおよび教材
<ul style="list-style-type: none"> ・Webページの制作 「公開講座」の内容のまとめ + 「公開講座」時の写真or動画 + 「アンケート(感想)欄」 		ホームページビルダー or ワード メーリングソフトDTPソフト DTPソフト 動画編集ソフト Webページサンプル Webデザインシート

まとめ		2/22 時間
児童・生徒の活動	教師の支援	ツールおよび教材
<ul style="list-style-type: none"> ・自己評価をする。 ・アンケート(講座・Web)の集計を行う。 ・結果をふまえ、改善点をまとめる。 <p>可能であれば・・・</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習したことのない題材に取り組む際の参考にする。 		アンケート集計用紙 まとめシート